

【特集】

「健康日本21」

のゴールへ向けて

もたらしたものを、これからを考える

第3次国民健康づくり対策として「健康日本21」が提唱され、7年が経過した。健康増進法にもとづく健康増進計画の策定と推進が行なわれているなか、医療制度改革に伴って、生活習慣病対策は2008年4月から大きく変わろうとしている。「健康日本21」が提唱した生活習慣病の一次予防をめざした国民運動はもはや過去の健康戦略なのか。

今特集では、国の中間評価や都道府県・市町村における調査、各自治体の推進事例を踏まえて、「健康日本21」がもたらした効果を検証するとともに、2010年のゴールへ向けて今後を展望する機会とする。

